

平成30年度 福祉医療機構(WAM) 助成  
 研修会「妊娠期からの全数面接と子育て支援～支援にのりにくい人の背景を知る～」  
 実施要領【中・四国ブロック】

1. 趣 旨

妊娠期から子育て期まで切れ目なく、すべての妊婦に母子保健サービスが提供できるよう、関係性の築きに焦点を当てながら、一面的な面接やアプローチでは把握しづらい背景を持つ妊婦も含めたアセスメントの方法と支援について、理論とロールプレイや実習をとおして学び、母子保健サービスの網目から一人もこぼさない社会の構築を目指します。

\*本研修は、独立行政法人福祉医療機構(WAM)の助成を受け、全国5ブロック同プログラムで実施するものです。

2. 日 時 平成30年12月4日(火) 12:55～16:05

3. 会 場 山口県健康づくりセンター2階 第1研修室(山口市吉敷下東3丁目1-1)

JR山口線「湯田温泉」駅下車徒歩25分(タクシー常駐)

新山口駅2番バス乗り場から湯田温泉方面行きバス「大橋停留所」下車徒歩5分

4. 対 象 : 自治体母子保健担当者等120名程度(先着順) \*受講料無料

5. 実施者 : 主催 公益社団法人 母子保健推進会議 後援 山口県

6. 内 容

12:55～13:00 挨拶 \*受付は12:30から行います。

13:00～13:40 講演Ⅰ「妊娠期から切れ目なくすべての母子を支えるために  
 ～妊婦のおかれた社会的背景と関係性の築きを中心に～」

講師 公益社団法人 母子保健推進会議会長

大阪母子医療センター母子保健情報センター顧問 佐藤 拓代

13:40～15:20 講演Ⅱ「すべての妊婦に母子保健サービスを提供するために  
 ～支援にのりにくい人の背景を知る～」

講師 聖路加国際大学大学院看護学研究科教授 片岡弥恵子

\*後半の30分程度はロールプレイ及び実習にて学びます。

15:20～15:35 事例報告

15:35～16:05 ディスカッション 講師と事例報告の自治体、フロアの受講者で議論を深めます

\*受講された方には、年度末を目途に講師の資料、各ブロックで出された質問に対する回答(Q&A)等含め冊子にまとめ、お送りさせていただきます。

7. 申込み 山口県の市町村の方は、山口県こども政策課へお申し込みください。

他県の方は、下記「受講申込書」をFAXまたはメールにて切らずにそのまま送信してください。

【連絡先】公益社団法人 母子保健推進会議 担当 研修係

E-mail : bosui@bosui.or.jp FAX : 03-3267-0630 Tel : 03-3267-0690

平成30年度福祉医療機構(WAM)助成研修会

妊娠期からの全数面接と子育て支援～支援にのりにくい人の背景を知る～【中・四国ブロック】

受講申込書

お名前	フリガナ	ご勤務先	課 係
		ご所属	
ご勤務先住所			
電話番号		メールアドレス	
職種・資格等	保健師・助産師・看護師・保育士・自治体母子保健担当者(事務職)・その他( )		